



2024年6月25日(火)  
国立大学法人岡山大学  
6月定例記者会見(学長発表)

# 岡山大学 × 有限会社アイ薬局

## 寄付講座「地域創生在宅薬学講座」の設置について

～地域の在宅医療・未病医療を担う薬剤師を育成し、  
社会課題解決からWell-being社会の実現を推進～



国立大学法人岡山大学 学長  
那須 保友

有限会社アイ薬局 代表取締役  
村木 理英



# 本日の登壇者

## ○有限会社アイ薬局

代表取締役 村木 理英



アイ薬局 ×



岡山大学  
OKAYAMA UNIVERSITY

## ○国立大学法人岡山大学

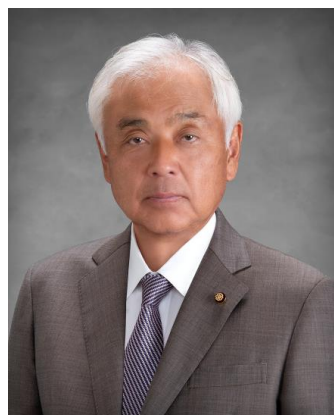
学長 那須保友

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・上級URA 佐藤法仁〔J-PEAKS<sup>\*</sup>担当〕

学術研究院 医歯薬学域(薬学系) 薬学部長・教授 上原 孝〔寄付講座担当教授(兼務)〕

学術研究院 医歯薬学域(薬学系) 助教(特任) 三浦太郎〔寄付講座担当助教〕

敬称略



村木理英 代表取締役



那須保友 学長



佐藤法仁 副理事・副学長



上原孝 学部長・教授



三浦太郎 助教

\*J-PEAKS: 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業

# 1. はじめに

岡山大学は、医療系部門において先端医療を担う医療人材育成を精力的に実施しています。その中で薬学部・大学院医歯薬学総合研究科(薬学系)では、薬剤師人材の育成のみならず、基礎研究からイノベーション創出などを担う薬学人材、さらには他分野やAIなどの最新テクノロジーなどと融合し、これまでにない学術・科学を生み出し、社会に貢献する取り組み等を推進しています。

今回の寄付講座は、地域医療に即した薬剤師教育を主眼としており、本学にはなかったものです。さらに岡山県総社市など、実践的なフィールドをもとにし、在宅環境にも配慮した包括的な薬物療法を実践できる在宅・未病医療に精通した薬剤師の教育・養成及び研修プログラムを開発します。これらの取り組みは、本学が掲げる長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」に寄与するだけでなく、薬剤師の新たな可能性を見える化、実現化等させるものでもあります。

また、本学は文部科学省の「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」採択大学であり、研究・イノベーション、そして共創の“力”で社会変革に取り組むとともに、それを成すことができる知識をもとに新たな価値を創成できる人材(ナレッジワーカー)の育成・輩出を進めています。本寄付講座も未来を拓く薬剤師ナレッジワーカーの源のひとつとして、これまでにない挑戦を行います。

岡山大学薬学部・大学院医歯薬学総合研究科(薬学系)  
<https://www.pharm.okayama-u.ac.jp/>



文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」に採択  
～地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学:岡山大学の  
実現を加速とともに世界に誇れる我が国の研究大学の山脈を築く～



[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id12723.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12723.html)

# 国立大学法人岡山大学 (強化を図る機能：①、②)

参画機関：筑波大学、東京大学、東京工業大学、山梨大学、大阪大学、山口大学、理化学研究所、自然科学研究機構、津山工業高等専門学校

## 取組内容の概要

地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学～持続可能な社会を実現させる10年構想～

### 不易流行の大学法人経営 ～社会変革の実現によるマルチステークホルダーのWell-being追及～

#### ①卓越性の飛躍から世界的課題を解決する新技術創出

50年後、100年後のありたい未来：地球と生態系の健康 (Planetary Health) の実現に向け、地球外活動も視野にいたれた、新たな知見と新技術開発を推進

高等先鋭研究院 先鋭研究群 (研究特区) を選定：(第1弾)  
植物・光エネルギー開発拠点

【10年後】「光合成の根幹をなすタンパク質の機構等」「植物の機構・構造・ゲノム情報」解明により、人工光合成の社会実装、クリーンエネルギー生産システムや極限環境下でも安定・高強度を保つ新素材開発を加速化

世界トップの研究者群 (知の集積) とリソースの傾注により、研究界のトップサークルを先導し、地球規模の課題解決を図り、国際研究イニシアチブを獲得



#### ②イノベーション創出によるWell-being社会の実現

【10年後】デジタルの力で人の持つ力を最大限活用し、医療制度と生活様式の変革を導く拠点

Community Health & Human Health 先導大学群の形成

DXを軸に産学官連携により誰一人取り残されないコミュニティを創生 (国家戦略特区：デジタル田園健康特区を活用し、中山間地域の課題解決の全国展開)



イノベーションを支える強い基盤づくり：研究基盤の整備と高度専門人材の育成

#### ③イノベーション創出の知と技のメッカとなる研究基盤整備 (研究力強化・産業振興拠点)

##### 1. 先端分析計測設備・基盤設備の充実及び共用化の推進

- ・ クライオ電顕連携中四国NWを構築
- ・ 理研SPring-8のリモートアクセスステーション設置
- ・ 最先端設備の整備により大規模実験の事前実験拠点
- ・ 基盤設備の共用化促進 (産業界の利用促進)
- ・ コアファシリティポータルによる研究設備のワンストップ利用
- ・ 事務処理DX化による業務削減

##### 2. 総合技術部・技術職員の高度化

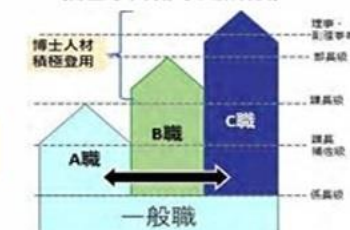
- ・ TCカレッジの受講によるテクニカルコンダクター(TC)認定者輩出促進 (ALL-JAPANで技術人材の高度化・関係機関、企業等との頭脳循環)
- ・ 博士人材の積極登用 (大学院修学支援制度による博士号取得促進)
- ・ プロジェクトマネジメント国際資格 (PMP) 取得促進

#### ④ 研究界の国際トップサークルを先導する研究者と知識を活用し社会を変革するナレッジワーカーの育成・輩出

1. 複線型人事制度 (複数キャリア)
2. 研究マネジメント人材認定制度
3. 事務職員の機能分化と高度化 (博士号取得修学支援制度)
4. 教員の機能分化と全体最適



3. 事務職員の機能分化と高度化 (博士号取得修学支援制度)
4. 教員の機能分化と全体最適



4. 教員の機能分化と全体最適



5. スーパーPI制度 (優秀な若手研究者支援)
6. 特区卓越研究者制度
7. シニア・ミドルトップ研究者制度

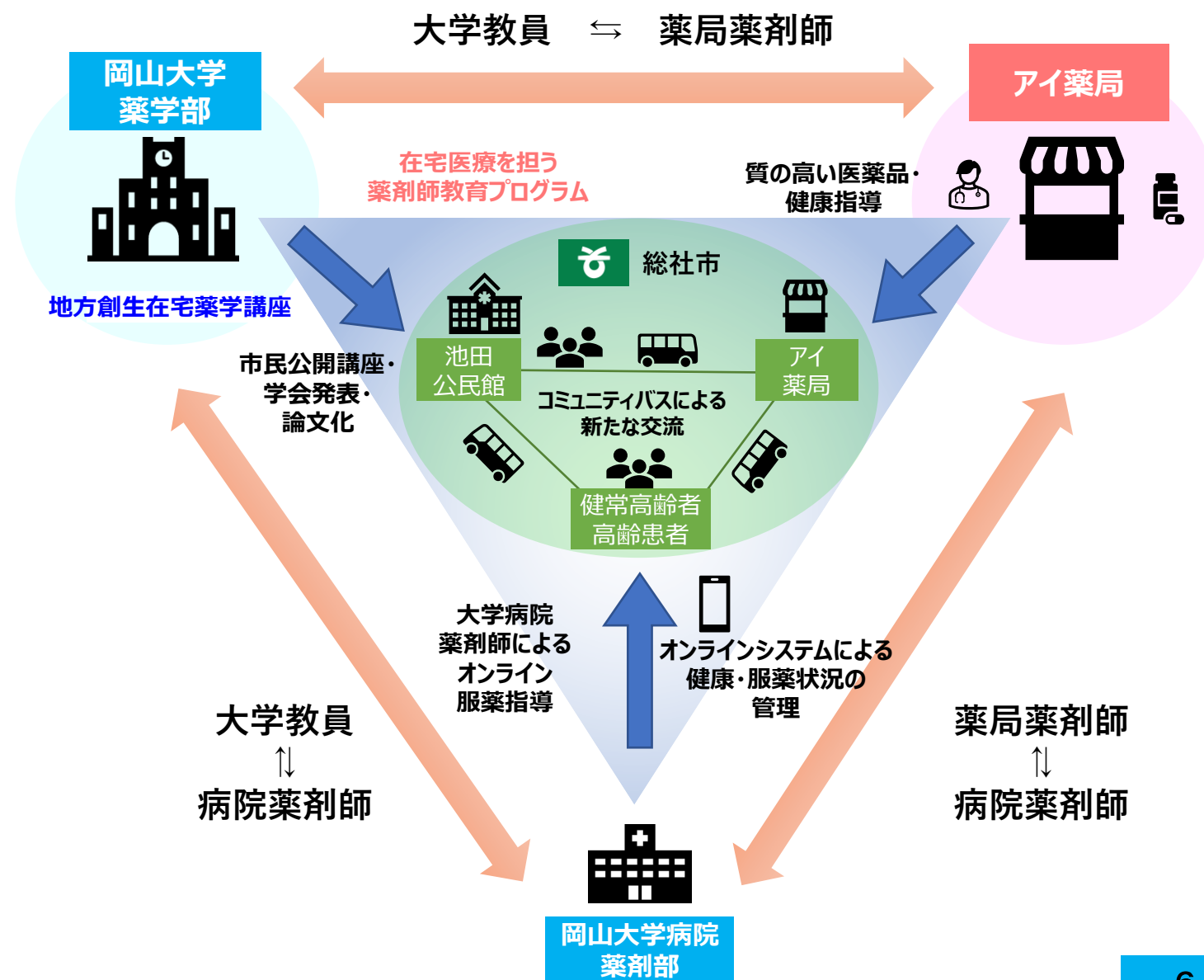
## 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS)

### 岡山大学の取り組み図



## 2. 寄付講座「地域創生在宅薬学講座」について

健康寿命延伸を目指した  
DXを基盤とする  
地域住民・薬剤師・  
大学教員・薬学部生による  
連携体制の確立



## 2. 寄付講座「地域創生在宅薬学講座」について

Virtual Reality (VR) を活用した  
在宅医療を担う  
薬剤師教育プログラムの開発

KimBen  
Pharma



どこを見る？

何を考える？

何が言える？

- 眠剤の残薬に気付いた
- 喘息症状・吸入器の使用状況を確認した
- 机の上のコーヒーに気付いた
- etc...

患者宅への訪問時を想定し、  
薬剤師として介入すべきポイントを学ぶ

## 2. 寄付講座「地域創生在宅薬学講座」について

アイ薬局・薬学部・薬剤部の  
協働による  
科学的エビデンスの創出



薬剤部・大学病院と連携して幅広いデータ集積

デジタル田園都市構想に展開



在宅データ



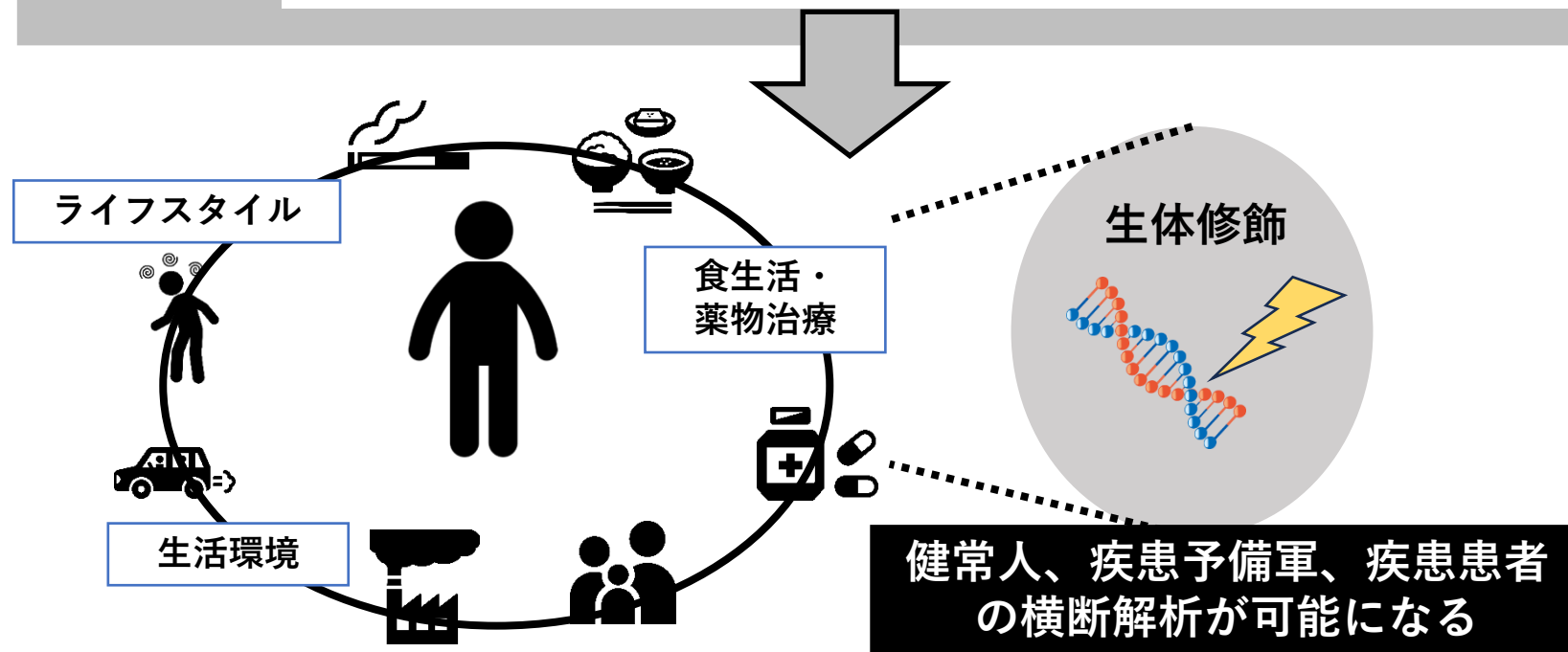
薬局データ



病院データ



救急医療データ



データベースの構築を通じて、予防医学に繋げるエビデンスを創出

## 2. 寄付講座「地域創生在宅薬学講座」について

本講座は、在宅環境に配慮した包括的な薬物治療を実践できる薬剤師の教育・養成、さらに地域の在宅医療・未病医療の実態調査と高度なデータ分析を通じて、地域医療サービスの質の向上を目的に開設されました。

地域医療構想において、在宅医療の重要性は近年高まっており、その質の向上が求められています。一方で、在宅医療・未病医療を担う薬剤師の不足や、十分な臨床経験を有する教員の確保が困難であるため、在宅医療・未病医療に関する教育の均一性と体系性を確保することは容易ではありません。

私たちは調剤薬局・岡山大学・大学病院薬剤部との連携により、在宅医療・未病医療を先導的に推進し、未病医療・予防医療の理念の普及や生活習慣の改善にも対応できる薬剤師の育成を実践することで、地域医療サービスの質の向上、さらには社会全体の健康増進に貢献したいと考えています。



三浦太郎 助教  
地域創生在宅薬学講座





### 3. 寄付講座「地域創生在宅薬学講座」への期待

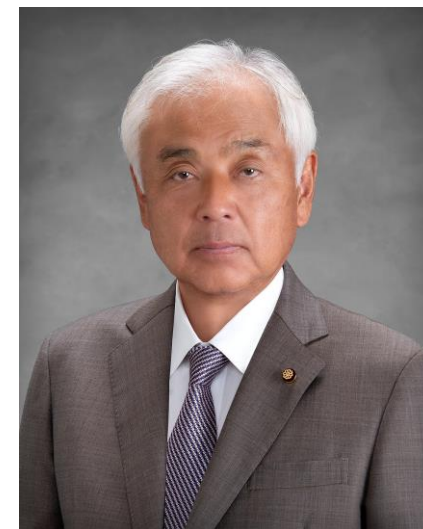
私たち有限会社アイ薬局は、岡山県総社市を中心に在宅医療を推進している調剤薬局です。

今回、新たに設立した寄付講座「地域創生在宅薬学講座」は、地域医療のサービスの質向上に必要な「地域住民と薬剤師・大学の連携体制の確立」、「在宅医療、未病・予防医学をはじめとする健康寿命延伸の実現のために必要な高度な知識・技能を有する薬剤師の育成」を目的としています。

さらに、さまざまなデータを集積し、包括的に解析することで予防医学の発展に寄与していきます。

少子高齢化が進む岡山県総社市において「地域創生在宅薬学講座」は、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」の取り組みにある「イノベーション創出によるウェルビーイング社会の実現」にむけて、新たな社会変革を促し、誰一人取り残さない地域医療の実現、豊かなウェルビーイングの創成を目指す、他に類を見ない挑戦的な取り組みです。

本講座へのご支援をよろしくお願い申し上げます。



代表取締役 村木 理英  
(有限会社アイ薬局)



## 4. その他

### <参考>

- ・岡山大学大学院にて寄付講座「地域創生在宅薬学講座」の開催が決定

[https://urapyon.com/2024/03/11/kifu\\_koza/](https://urapyon.com/2024/03/11/kifu_koza/)



- ・文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択～地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学：岡山大学の実現を加速とともに世界に誇れる我が国の研究大学の山脈を築く～

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id12723.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12723.html)



- ・岡山大学広報「いちよう並木」 Vol.105を発行 ～J-PEAKS採択特別企画 世界に誇れる研究大学の山脈を築く～

[https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news\\_id12963.html](https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12963.html)

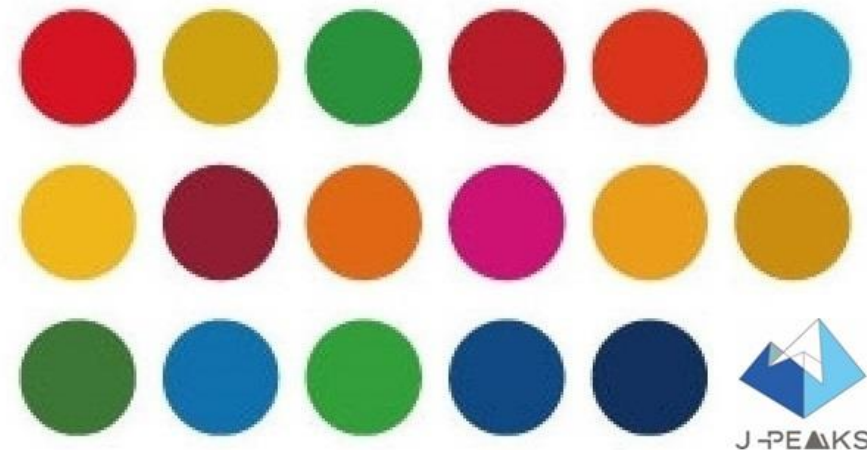




地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA  
UNIVERSITY

×  
SDGs



国立大学法人岡山大学  
第15代学長(第5代法人の長)  
那須 保友

私たちは大学が地域と地球の未来を共創し、世界を変革させ、  
持続可能な社会を実現させる“力”があることを信じています

【地域中核・特色ある研究大学強化促進事業に関する件】  
岡山大学研究・イノベーション共創機構  
研究・イノベーション共創管理統括部  
TEL: 086-251-7115  
E-mail: innovation@adm.okayama-u.ac.jp

【寄付講座「地域創生在宅薬学講座」に関する件】  
岡山大学 学術研究院 医歯薬学域(薬学系)  
助教(特任) 三浦太郎  
TEL: 086-235-7641  
E-mail: miura-t@okayama-u.ac.jp